

三浦半島地域連合・労福協共催

新型コロナウイルス禍3密回避企画、新江ノ島水族館閉館後貸切り

～2,800名収容のところ929名参加で夜景がきれいな江ノ島を満喫～



1月21日（土）17時45分から、三浦半島地域連合・三浦半島労福協共催で『新型コロナウイルス禍、3密回避企画、新江ノ島水族館閉館後貸切り』イベントを感染対策を万全に行い開催しました。

参加者は三浦半島労福協で無料招待した児童施設（52名）を含む929名が参加しました。



好天に恵まれ、待ちきれない参加者が17時過ぎから集まり始めました。17時30分から入場をスタートし、まずはイルカショーでお出迎え、イルカショーの前段には三浦半島地域連合及川議長が挨拶、及川議長からは昨年につき、2年連続の開催に多くの参加者が集まってくれた御礼と参加者の笑顔を作る行事を目指すなどの挨拶となりました。



イルカショーを満喫した後は、それぞれ様々な生き物を満喫、また、今回は江ノ島地区全体がイルミネーション期間だったため、閉館後暗くなった時間帯に江ノ島のイルミネーションを楽しむことも出来ました。帰りには江ノ島水族館名物カメロンパンを全員に配付し、参加者から大変喜ばれました。

次回は2月18日（土）に開催します。

江ノ島地区イルミネーション期間ならではの特別展示も多数ありました。

